



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月8日

上場会社名 株式会社 図研

上場取引所 東

コード番号 6947 URL <http://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 真人

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 西 伸孝

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	8,119	7.2	△287	—	△272	—	△237	—
22年3月期第2四半期	7,575	△26.3	△810	—	△974	—	△792	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△9.40	—
22年3月期第2四半期	△31.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	35,393	28,058	77.2	1,082.40
22年3月期	36,349	28,697	76.4	1,099.39

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 27,334百万円 22年3月期 27,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
23年3月期	—	7.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	9.9	860	—	1,000	—	750	—	29.70

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 27,903,669株 22年3月期 27,903,669株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 2,649,594株 22年3月期 2,649,494株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 25,254,107株 22年3月期2Q 25,255,051株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 販売及び受注の状況	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の経済環境につきましては、景気回復の兆しは見られたものの、欧州諸国の財政危機や為替変動の影響など先行きの不透明感から依然として厳しい状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス及び自動車関連製造業におきましては、業績改善が進んでいる一方で、需要回復に減速の懸念があることから設備投資に慎重な姿勢が続いております。

このような中であって、当第2四半期連結累計期間の売上高は、81億1千9百万円（前年同期比7.2%増）と前年同期を上回る結果となりました。これは、新しい組織体制の下、設計・製造に関わる情報を包括的に管理するPLM製品を中心にITソリューションの売上が大きく伸びたことや、アジア地域の売上が堅調に推移したことによるものです。

利益面につきましては、子会社業績の影響により損失計上となったものの、売上高の増加と経費抑制努力により、経常損失2億7千2百万円（前年同期 経常損失9億7千4百万円）、四半期純損失2億3千7百万円（前年同期 四半期純損失7億9千2百万円）と改善いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前期末より9億5千6百万円減少して353億9千3百万円となりました。

流動資産は現金及び預金が7億6百万円、受取手形及び売掛金が6億4千万円それぞれ減少したことなどにより、10億2百万円減少しました。固定資産は投資その他の資産が投資有価証券の取得などにより1億4千2百万円増加したことなどから、4千5百万円増加しました。

負債の合計は、前期末より3億1千7百万円減少して73億3千4百万円となりました。流動負債は買掛金が3億3千1百万円、未払法人税等が1億7千5百万円それぞれ減少したことなどから、4億6千6百万円減少しました。固定負債は退職給付引当金の増加などから、1億4千8百万円増加しました。

純資産は、前期末より6億3千8百万円減少して280億5千8百万円となり、自己資本比率は77.2%となりました。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動で1億8百万円増加し、投資活動で3億5千2百万円、財務活動で2億7千9百万円の支出となったことから、前期末に比べ6億4千5百万円減少し、当第2四半期末は93億1千9百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1億8百万円（前年同期比8億3千7百万円減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失の計上3億1千5百万円と売上債権の減少5億5千万円との差引合計によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3億5千2百万円（前年同期は3億8千4百万円の収入）となりました。主な内訳は、投資有価証券の取得による支出2億5千万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2億7千9百万円（前年同期比9千7百万円増）となりました。主な内訳は、配当金の支払額1億7千6百万円と子会社の自己株式の取得による支出9千9百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月10日公表の通期の業績予想につきましては、現時点におきまして変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては実地棚卸を一部省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失は2,639千円、税金等調整前四半期純損失は49,375千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は75,260千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,842,158	4,548,856
受取手形及び売掛金	3,486,889	4,127,226
有価証券	14,738,879	14,614,530
商品及び製品	106,676	76,971
仕掛品	77,256	58,262
原材料及び貯蔵品	13,266	11,844
その他	1,213,152	1,038,749
貸倒引当金	△37,648	△33,737
流動資産合計	23,440,630	24,442,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,552,962	3,626,624
土地	3,054,360	3,055,518
その他(純額)	302,859	328,451
有形固定資産合計	6,910,181	7,010,594
無形固定資産		
のれん	588,524	618,760
その他	645,768	611,996
無形固定資産合計	1,234,293	1,230,756
投資その他の資産	3,808,406	3,665,611
固定資産合計	11,952,881	11,906,963
資産合計	35,393,511	36,349,666

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	317,368	648,975
未払法人税等	109,758	285,060
賞与引当金	671,478	741,041
その他の引当金	27,960	34,771
その他	3,289,774	3,172,694
流動負債合計	4,416,340	4,882,542
固定負債		
退職給付引当金	2,702,325	2,613,575
その他	215,989	156,233
固定負債合計	2,918,315	2,769,808
負債合計	7,334,655	7,652,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,657,753	8,657,753
利益剰余金	11,529,707	11,943,799
自己株式	△2,899,992	△2,899,929
株主資本合計	27,404,533	27,818,688
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	196,755	165,804
為替換算調整勘定	△266,290	△220,230
評価・換算差額等合計	△69,534	△54,426
少数株主持分	723,857	933,053
純資産合計	28,058,856	28,697,315
負債純資産合計	35,393,511	36,349,666

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	7,575,492	8,119,128
売上原価	1,949,123	1,988,617
売上総利益	5,626,369	6,130,510
販売費及び一般管理費	6,437,014	6,417,954
営業損失(△)	△810,645	△287,443
営業外収益		
受取利息	25,766	24,700
持分法による投資利益	—	50,194
助成金収入	23,292	—
その他	36,489	58,384
営業外収益合計	85,548	133,280
営業外費用		
為替差損	149,097	100,280
持分法による投資損失	82,192	—
その他	18,076	18,223
営業外費用合計	249,366	118,503
経常損失(△)	△974,462	△272,667
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,454
固定資産売却益	5,462	2,735
その他	—	2,100
特別利益合計	5,462	8,290
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	46,735
固定資産処分損	1,663	—
その他	—	4,854
特別損失合計	1,663	51,590
税金等調整前四半期純損失(△)	△970,664	△315,966
法人税、住民税及び事業税	41,219	74,029
法人税等調整額	△118,615	△34,794
法人税等合計	△77,395	39,235
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△355,202
少数株主損失(△)	△100,387	△117,889
四半期純損失(△)	△792,880	△237,312

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△970,664	△315,966
減価償却費	290,936	270,985
持分法による投資損益(△は益)	82,192	△50,194
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	46,735
売上債権の増減額(△は増加)	2,065,054	550,509
仕入債務の増減額(△は減少)	△227,011	△319,862
退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	112,306
その他	△36,739	30,968
小計	1,203,768	325,482
利息及び配当金の受取額	33,544	27,451
利息の支払額	△144	△294
法人税等の支払額	△290,802	△244,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,364	108,553
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	163,842	△38,644
有価証券の取得による支出	—	△1,998,920
有価証券の償還による収入	—	2,023,200
有形固定資産の取得による支出	△68,943	△73,663
無形固定資産の取得による支出	△166,607	△165,995
投資有価証券の取得による支出	△118,865	△250,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	194,300
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	630,371	—
連結の範囲の変更を伴う子会社持分の取得に対する前期末払い分の支払による支出	△68,678	△42,407
その他	13,409	△479
投資活動によるキャッシュ・フロー	384,527	△352,610
財務活動によるキャッシュ・フロー		
子会社の自己株式の取得による支出	—	△99,000
配当金の支払額	△176,789	△176,779
その他	△4,898	△3,693
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,688	△279,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,266	△121,956
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,165,471	△645,486
現金及び現金同等物の期首残高	9,296,283	9,965,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,461,754	9,319,969

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

当社グループは、エレクトロニクス産業を中心に製造業における設計から製造までのプロセスにかかわるソリューションの研究開発・製造・販売及びこれらに附帯するクライアントサービス業務の単一事業を営んでおります。従いまして、事業の種類別セグメント情報につきましては、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

(単位：千円)

	日本	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,466,551	1,475,310	633,630	7,575,492	—	7,575,492
(2) セグメント間の内部売上高	264,724	205,082	23,556	493,364	(493,364)	—
計	5,731,276	1,680,393	657,187	8,068,857	(493,364)	7,575,492
営業利益（又は営業損失）	(634,572)	(162,510)	(6,461)	(803,545)	(7,100)	(810,645)

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の主な内訳は次のとおりであります。

(1) 欧州…英国・ドイツ・フランス

(2) その他…米国・韓国・シンガポール・中国・台湾

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

(単位：千円)

	欧州	その他	計
I 海外売上高	1,467,699	705,108	2,172,807
II 連結売上高	—	—	7,575,492
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	19.4	9.3	28.7

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の主な内訳は次のとおりであります。

(1) 欧州…英国・ドイツ・フランス

(2) その他…米国・韓国・シンガポール・中国・台湾

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、エレクトロニクス産業を中心に製造業における設計から製造までのプロセスにかかわるソリューションの研究開発・製造・販売及びこれらに付随するクライアントサービス業務を営んでおり、国内においては当社及び関連会社が、海外においては欧州（主に英国、ドイツ、フランス）及び米国、アジア（韓国、シンガポール、中国、台湾）各国のそれぞれ独立した経営単位である現地法人が担当しておりますが、米国現地法人については、ドイツ現地法人の管理体制下にあります。

従って、当社は、販売体制を基礎としたセグメントから構成されており、「日本」、「欧米」及び「アジア」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントにおいては、エレクトロニクス産業を中心に製造業における設計から製造までのプロセスにかかわるソリューションの販売及びこれらに付随するクライアントサービス業務を営んでおります。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧米	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,050,030	1,680,363	388,734	8,119,128	—	8,119,128
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	305,910	116,909	26,924	449,744	(449,744)	—
計	6,355,941	1,797,272	415,658	8,568,872	(449,744)	8,119,128
セグメント利益（又は損失）	(141,827)	(256,725)	111,935	(286,617)	(826)	(287,443)

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△826千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売及び受注の状況

① 売上高 (単位：千円)

セグメント別	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	
	金額	構成比率 (%)
日 本	6,050,030	74.5
欧 米	1,680,363	20.7
ア ジ ア	388,734	4.8
合 計	8,119,128	100.0

② 受注高及び受注残高 (単位：千円)

セグメント別	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	
	受注高	受注残高
日 本	7,684,726	4,640,323
欧 米	1,435,577	724,531
ア ジ ア	510,666	229,998
合 計	9,630,971	5,594,852

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(参考) 品目別実績は次のとおりであります。

① 売上高 (単位：千円)

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	1,420,789	18.8	1,459,134	18.0
回路設計・ICソリューション	1,556,472	20.5	1,722,956	21.2
ITソリューション	1,112,157	14.7	1,490,625	18.4
クライアントサービス	3,480,773	45.9	3,438,751	42.4
そ の 他	5,300	0.1	7,661	0.0
合 計	7,575,492	100.0	8,119,128	100.0

② 受注高及び受注残高 (単位：千円)

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	1,375,579	624,996	1,644,840	757,328
回路設計・ICソリューション	1,762,214	561,033	2,220,998	933,939
ITソリューション	1,295,780	433,809	1,781,701	567,783
クライアントサービス	3,969,528	3,235,640	3,972,327	3,331,858
そ の 他	5,600	3,900	11,103	3,942
合 計	8,408,703	4,859,380	9,630,971	5,594,852

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。